

5. 高年齢労働者も働きやすい快適職場づくりのために留意する点

○労働者の意見の反映

職場環境の影響を最も受けるのは、その職場で働く労働者であり、快適職場づくりを効果的に進めるためには、労働者から意見を聞くことが重要です。高齢化社会が進み、高年齢労働者の増加が見込まれる中、高年齢労働者からも積極的に意見を聞き、できるだけその意見を反映させ、若年齢労働者と高年齢労働者が共に働きやすい快適職場づくりを進めることが望まれます。

○個人差への配慮

温度や照明等職場の環境条件についての感じ方や作業から受ける心身の負担についての感じ方には、労働者の年齢等による個人差があります。また、特に高年齢労働者に見られる加齢に伴う機能低下は、日常の運動習慣や生活習慣等の違いにより個人差が非常に大きいことが特徴です。

効果的な快適職場づくり
高年齢労働者からも積極的に
意見を聞こう

